



■9月の予定表をお送りします。

コロナが収まらない中、2学期が始まりました。学校再開でまた感染は広がると思われますが、今後は学級閉鎖などもなるべく実施せず、withコロナでやっていくようです。各種の大会も、制限はありますが、すべて実施の方向です。ということで、FJTCも練習会は通常通り実施してまいりますが、これまで以上に、感染予防行動をお願いします。練習中はマスクなしでかまいませんが、マスクなしの状態での会話は禁止としますので、今後ともご協力をお願いいたします。また、発熱がなくても、体調不良の場合は、練習参加の自粛をお願いいたします。

交流戦の入賞者



■メールのご登録を！

練習会の中止や変更などは、一斉メール配信でもお知らせいたしております。(LINEグループは使用しません) 配信希望の方は、info@kyoei.ed.jpまで「メール配信希望」と、メールしてください。

■体調管理をしっかりと！



十分な睡眠と、しっかりとした食事を心がけましょう！熱中症にも注意！帽子は必ず着用、多めのドリンク、タオルも用意。無理はしないこと！！

テニスの豆知識 72

■部活について（その2）

学校教育と部活を切り離すことが議論されておりますが、目的が「教員の負担軽減」ということなら、教員を増員するか、現在の業務量を軽減するかすれば良い話のような…。(実際に公立の先生の業務量は多すぎます！) 学校教育と切り離すというのは現実的には無理な話です。長い歴史の中で、学校教育の中に部活が、重要な教育コンテンツとしてすでに定位置を占めておりますので。特に私学においては、部活は重要な生徒募集上のセルスポイントであり、高校入試では生徒の志望校選びに大きく影響します。

学校の垣根を越えて複数の学校の生徒が同じ部活ができるようにすれば、「自分の学校にやりたいクラブがない。」「人数が足りず、練習試合もできない。」など少子化による生徒減少による課題解決につながる。というのであれば、まだ理由としては理解できます。

ただ、この場合も、放課後に生徒が公共交通機関で移動できる都市部を想定しているような気がします。隣の学校まで車で30分以上かかるような地方のことは考えているのでしょうか。人数不足はそのような田舎においてこそ深刻なのですが…。

などなど考えていると、本当にこの問題は、解決が難しいと思うのです。ここは教育関係の人たちが本気で知恵を出す場面だと思います。

■今後の日程など

次の公式戦は11月のダンロップ全国選抜予選です。14歳、12歳以下の大会となります。

・新しいホームページ <https://fjtcs.jp/>

FJTC福知山ジュニアテニスクラブ（京都共栄学園内）

620-0933 京都府福知山市篠尾62-5 Tel.0773-22-6241

代表・京都府テニス協会理事 國田 敦・090-3058-5576 Mail : info@kyoei.ed.jp

